YUKA KURODA Piano Recital 2008

黒田 ゆか 第6回 ピアノリサイタル

～フランシス・プーランクの夕べ～

名古屋市千種文化小劇場
TEL.052- 745-6235
（地下鉄桜通線「吹上」7番出口北徒歩3分）
入場料：一般 3,500円（当日 3,800円）
未就学児の来場はお控えください。
マネージメント：ルンデ　TEL.052-861-0162
■チケット取扱い
ルンデ（052）861-0162
チケットぴあ（0570）02-9999
Pコード：299-921
市内主要プレイガイド

2008年 10/17（金）
■開　場：18：30
■開　演：19：00

ドビュッシー、ラヴェルに次ぐフランス近代作曲家プーランク。
その周辺にはたくさんの芸術家がいて、
いろいろな関わりのなかで彼の音楽作品は生まれました。
皆さんは何人の名前をご存知ですか?
ポール・クローデル、ギョーム・アポリネール、
レイモン・ラディゲ、アンドレ・ジイド、ヴァレリー・ラルボー、
ジャン・コクトー（作家、詩人）
マリー・ローランサン、アンリ・マティス（画家）
セルゲイ・ディアギレフ（ロシア・バレエ団創立者）
リカルド・ヴィニェス、ジャック・フェヴリエ（ピアニスト）
ジョルジュ・オーリック、エリック・サティ（作曲家）・・・
軽妙で洒落っ気溢れる2つの傑作「ぞうのババール」と
組曲「ナゼルの夜」を軸に、第1回リサイタルから20周年の
ピアニスト黒田ゆかが、オール・プーランクを奏でる。

PROGRAM

＜オール・プーランク・プログラム＞

3つの無窮動
Trois mouvements perpetuels（1918）

ぞうのババール　Babar (1940～45)
～絵本朗読とピアノのファンタジー～
「ぞうのババール／こどものころのおはなし」
（ジャン・ド・ブリュノフ原作）**朗読：天野鎮雄**

ノヴェレッテ第1番 1re Novelette (1927)
組曲「ナゼルの夜」Les soirees de Nazelles (1936)
即興曲　第15番ハ短調／エディット・ピアフを讃えて
15me Improvisation／Hommage a Edith Piaf (1959)
作曲：フランシス・プーランク

「あまちん」こと劇座主宰の天野鎮雄氏による
ジャン・ド・ブリュノフ原作
「ぞうのババール」の絵本朗読も、
ぜひお聴き逃しなく！

Profile

黒田　ゆか
東京音楽大学ピアノ専攻卒業後、ニース国際夏期アカデミー及びパブロ・カザルス音楽祭夏期アカデミーを10期修了。第4回名古屋市新進芸術家海外研修生。これまでに日本新交響楽団コンチェルト共演、「エリック・サティー展コンサート」（プランタン銀座・東京）のほか「CBCサロンコンサート」「名フィル+αコンサート」「ルンデ音楽する仲間たち」「アンサンブル・トゥデー・コンサート」「徳重の朝市ミニ音楽会」「朝イチ・ミニコンサート」「大倉山ドキュメンタリー映画祭コンサート」等に出演。小林　仁、ピエール・バルビゼ、パスカル・ロジェ、ジャン＝フィリップ・コラール各氏に師事。文豪江戸川乱歩の従兄弟の孫。

後援：東京音楽大学校友会、株式会社ヤマハミュージック東海

黒田ゆか公式サイト http://www.pippo-jp.com/artists/yuka/